

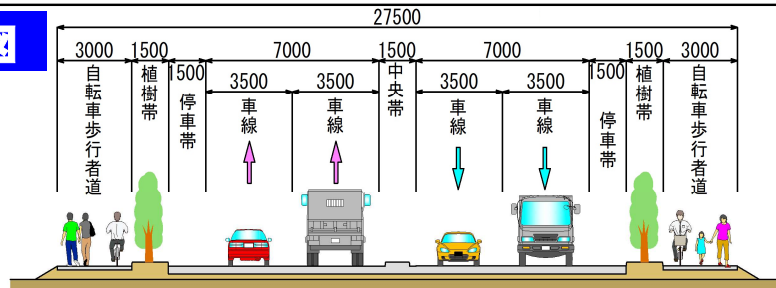
国道329号 西原バイパス（仮称）の概要

事業計画概要

- 名称：国道329号 ^{にしはら}西原バイパス（仮称）
- 区間：^{にしはらちようおなは}西原町小那覇地内 ～ ^{なかぐすくそんつは}中城村津覇地内
- 延長：約3.6km
- 道路区分：第4種1級 ■ 設計速度60km/h
- 車線数：4車線

^{にしはら}西原バイパス（仮称）は、東海岸地域で南北地域を結ぶ唯一の幹線道路である国道329号の交通渋滞の緩和、生活道路の安全性向上、冠水時の代替路に資するとともに、産業振興や周遊観光の支援が期待される路線です。

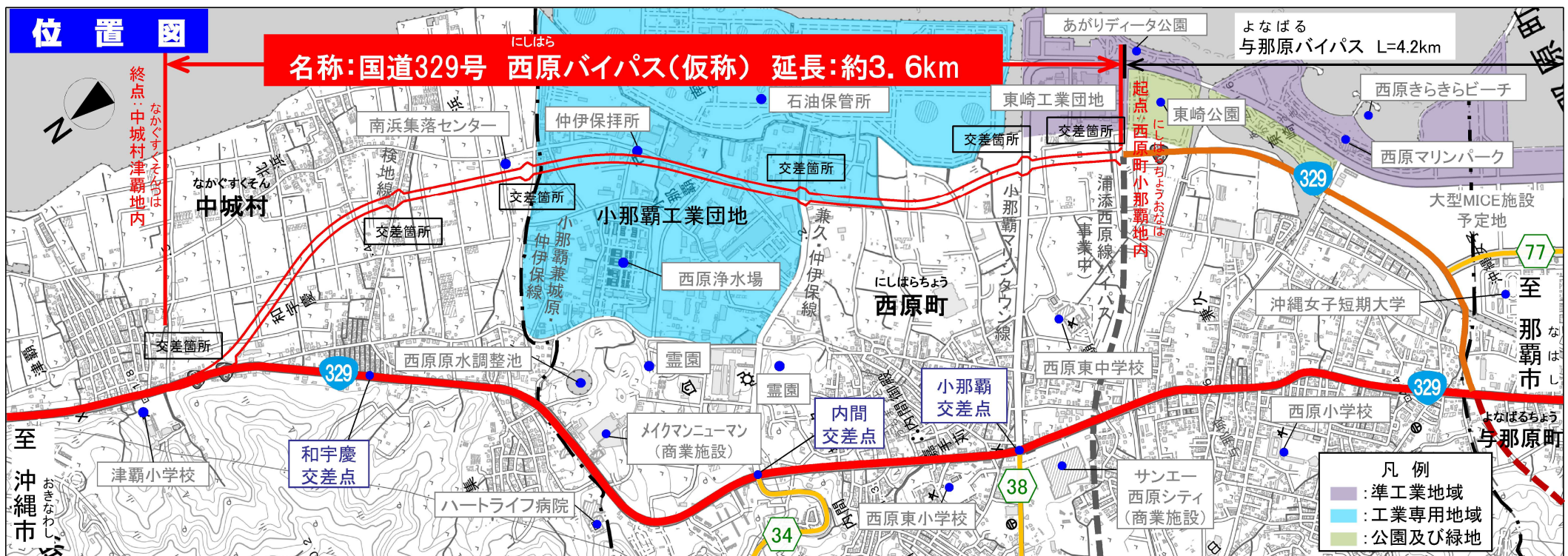
標準横断面図



広域図



位置図



にしはら 西原バイパス（仮称）の開通によって期待される効果・今後の事業の進め方

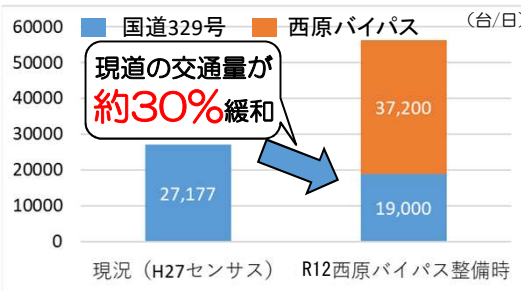
期待される効果

①交通の円滑化

にしはら
おなは
うちま
国道329号の交通量が西原バイパス（仮称）へ転換されるため、小那覇交差点や内間交差点等の渋滞が緩和されます。



おなは
写真 小那覇交差点渋滞状況



おなは うちま
図 国道329号の交通量の変化(小那覇～内間)

②生活道路の安全性向上

国道329号の渋滞を避けて、生活道路に入り込んでいた車両が整流化し、安全性の向上が期待されます。



写真 通学児童の脇を大型車が通行している状況



写真 幅員の狭い村道で車両がすれ違う状況

③災害時に強い道路ネットワークの確保

バイパスを整備することにより、冠水箇所を回避することができるようになります。



図 道路ネットワークと道路冠水箇所

地図出典：国土地理院



おなは
写真 小那覇交差点付近冠水状況

④産業振興の支援、周遊観光の支援

中城港湾マリントウンプロジェクトや大型MICE施設の建設など東海岸地域の産業振興の支援に寄与します。

また、広域的な観光ルートの形成、東海岸の周遊観光の利便性が向上されることから、さらなる地域経済の活性化に貢献します。

中城湾(クルーズ船が就航)

世界遺産「中城村」

大型MICE施設イメージパース

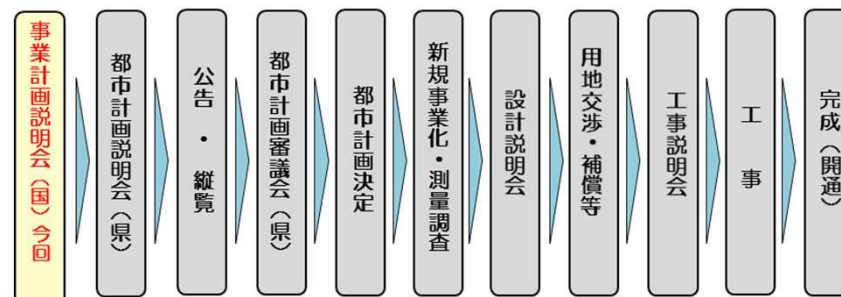


出典：国土交通省 港湾局HP



出典：沖縄県HP「沖縄県マリントウンMICEエリアの形成に向けたPPP導入可能性調査業務報告書（公表版）令和2年3月」

今後の事業の進め方



ご意見、お問い合わせは

内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所（担当 調査第一課）

〒900-0001 沖縄県那覇市港町2-8-14

TEL 098-862-5325 <http://www.dc.ogb.go.jp/nankoku/>